

日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックを 受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合、下記にお問い合わせください。

研究課題名	新たな摂食嚥下機能プロトコールは早期加齢リスクのあるダウン症候群に有効か？
当院の研究責任者(所属)	日本歯科大学大学院 生命歯学研究科 臨床口腔機能学 教授 菊谷 武 (口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	徳島大学 松山美加
本研究の目的	ダウン症候群に対する適切な評価と対応を確立する事により誤嚥や窒息を予防する事を期待できる。 ダウン症候群児における咀嚼機能獲得を目指した指導内容を確立し、新たなプロトコールの開発を行うことである。
調査データの該当期間	2016年4月 ~ 2020年3月
研究の方法(対象となる方)	上記期間内で外来受診されたダウン症候群患者
研究の方法(使用する情報)	年齢、歯数、口腔機能評価、認知発達評価、粗大運動能、訓練指導内容
試料/情報の他機関への提供	該当しません。
個人情報の取扱	使用する情報から氏名や住所等の対象者を特定できる個人情報は削除致します。 また、研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も対象者を特定出来る個人情報は使用致しません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	メールアドレス；mizukami@tky.ndu.ac.jp 担当者：水上 美樹
備考	